

[View this email in your browser](#)

### A Live vol. 3 ゴッホ美術館からのライブ配信



©Tomoko Mukaiyama/Reinier van Brummelen/design by Simo Tse

日本時間7月12日午前4時30分より、**向井山朋子 + ピアノ**と、**ヴィンセント・ファン・ゴッホ + 絵画**の対話をキーワードとして“夜の美術館”と題し、閉館後の夜のゴッホ美術館よりオンラインコンサートを配信します。



(C)Maarten van Haaff

同美術館でパフォーマンスするのは今回が初めてではなく、2005年「エゴン・シーレ展」の開催に合わせて、マリーナ・アブラモヴィッチらと制作に関わったパフォーマンス作品を3ヶ月間公演しました。今のような厳しいセキュリティがない時代だったので、毎週800人以上の人が会場一杯に押し寄せ、それでも入場できない人が溢れ、人々の記憶に残る作品となりました。



さて今回のストリーミングは美術館の異なる階に配置された複数台ピアノを使い、パラレルワールド、交わる時間軸をシネマティックに作り出します。近代絵画のアイコンである「ひまわり」の前で演奏するスタインウェイはゴッホ美術館の創設者であるヴィンセント・ウィレム・ファン・ゴッホが所有していたピアノ。

演奏曲は“ソニック・タベストーリー”。東西 / 歴史が交錯した音作（ソニック）と即興による演奏で、J. S. バッハ、サルバドール・シャリーノ、ロベルト・シューマン、佐藤聡明、アレクサンドル・タンスマン、フレデリック・ジェフスキー、向井山朋子の作品の断片で構成します。

A Liveは、従来のコンサート / パフォーマンスの形態が困難なコロナ時に、バーチャルな新しいプラットフォーム、新表現を探ることを目的に開始。映画人 レニエ・ファン・ブルムレンと協働し、映画的なアプローチでパフォーマンスの核となる“今”ここ、アーティストと鑑賞者による場と時間の共有を現在のテクノロジーを利用して新たなライブ体験のあり方を探っています。秋から縮小した規模で始まるオランダツアーでも、オンラインの要素を取り入れる予定。



A Live vol. 3 from the Van Gogh Museum "Night at the Museum" トレーラー

最終章となるA Live vol. 3、日本時間では早朝の公演となりますが、みなさまに目撃していただけますよう。

アーカイブビデオは7月21日までご視聴いただけます。

(視聴回数制限：ライブストリームコンサート及びアーカイブビデオ合わせて5回まで)

**7月12日（日）午前4時30分 より約45分を予定**

チケットは[専用ウェブサイト](#)にて発売中です。

向井山朋子  
Tomoko Mukaiyama



Tomoko Mukaiyama Foundation  
[tomoko.nl](https://tomoko.nl) | [info@tomoko.nl](mailto:info@tomoko.nl)

Multus  
[multus.tomoko.nl](https://multus.tomoko.nl) | [japan@tomoko.nl](mailto:japan@tomoko.nl)

Want to change how you receive these emails?  
You can [update your preferences](#) or [unsubscribe from this list](#)

